第１回高松市軟式野球連盟会長杯軟式野球春季大会
（ 実 施 要 項 ）

【競技規則と競技方法】

1. 2012 年度公認野球規則及び本大会特別規則を適用する。
2. 全試合とも 7 イニングス制とする。90 分を過ぎて新しいイニングスに入らない。7 イニングスを終了するか、90 分を過ぎて同点の時には延長戦は行なわず、即、抽選で勝敗を決する。ただし、決勝戦については、時間の制限はなく 7 イニングスを終わって同点の場合は、特別延長戦（無死満塁）を 1 回のみ行なう。それでも決着がつかない場合は抽選とする。
3. 試合の成立は 5 回とし、その前に降雨等により中止になった場合は継続試合とせず、後日再試合とする。（成立後同点の場合は抽選とする。）
4. コールドゲームは日没・降雨等の他、5 回以降 7 点差が生じたときに適用する。但し決勝戦には適用しない。
5. 使用球はナガセケンコー社製軟式 A 号を使用する。(連盟にて準備します。)
6. ベンチに入れる人数は監督、コーチを含め 9 名以上 25 名以下でなければならない。整列時に 9 名以下の場合は棄権として扱う。
7. 本大会は敗者復活戦を採用する。
8. **シニア部・敗者戦３位決定戦はリーグ戦とする。**
   勝敗の優先順位は、勝数・得点合計・直接対決・抽選の順とする。

【競技運営に関する取り決め事項及び大会特別規則】

1. 組合せにある試合開始予定時刻はあくまでも予定であり、前の試合が早く終われば、次の試合を繰り上げて行う場合がありますので開始予定時刻の 40 分前には集合・待機して下さい。（開始予定時刻の 10 分前までにメンバー表を控え審判員に手渡して下さい。）
2. 金属、ハイコンバット、捕手の使用するマスク、プロテクター、ヘルメット、レガードは（公財）全日本軟式野球連盟公認（JSBB マーク入り）のものを使用し、打者、走者、次打者、ベースコーチは必ずヘルメットを着用すること。
3. 不正が発見された場合には没収試合とし、相手チームに勝利を与える。
4. 試合中の抗議は監督及び主将・当該プレーヤーに限る。〈ただし、審判員の判断事項（アウト・セーフ・ファールボール・フェア・ストライク・ボール等）についての抗議は許されない。〉（公認野球規則９．０２）
5. その他の注意については、審判員の注意に従うこと。なお再三の注意にもかかわらず従わない選手等は退場を命ずることがある。
6. ベンチは若番を 1 塁側とする。
7. ベンチ内での喫煙・携帯電話の使用を禁止する。
8. グランドの整備、ベンチの清掃、ジュースの空き缶等の持ち帰りにご協力下さい。
9. 試合中の負傷、疾病等について主催者は、応急処置を行いそのほかの責めには応じないものとする。
10. 雨天、その他の理由により日程を延期または変更することがある。その場合でも主催者の発表する日程に従うものとする。
    （競技会場の確保・審判員の確保・諸行事の遂行・運営役員の確保・準備期間の確保等すべてを加味しなければならない為、ご協力をお願い致します。）
11. 各大会期間中の選手の追加・登録はできません。
12. 降雨等で日程変更になった場合は各チームが責任を持って電話等で連盟に確認すること。